禁無断転載

JS 国際業務の最近の動き

JS 国際戦略室

今回のメルマガでは、JS 国際業務の最近の動きとして、タイ王国下水道公社（WMA）と JS との協力関係についてと第 3 回 AWaP(Asia Wastewater Management Partnership) 運営委員会についてご報告したいと思います。

１．WMA との協力関係（協力内容のアクションプラン作成に向けて）

JS と WMA は、2020 年 2 月 26 日付で 7 項目の協力内容に関する協力覚書を締結しました。協力範囲は、下水道の計画から維持管理の支援、技術評価や技術マニュアルに関する支援、人材育成、地方公共団体や本邦企業による協力など多岐にわたっています。

2020 年 12 月 14 日に、JS の協力内容の具体的なアクションプランを作成するために、WMA と JS とで WEB 会議を行いました。

WMA と JS との WEB 会議

WMA は、バンコクとパタヤを除くタイの地方公共団体から委託を受けて下水処理場の維持管理を行ってきた組織ですが、WMA を所管する官庁が天然資源環境省から内務省に移管され、タイ全土の汚水処理施設の計画・設計・建設・維持管理等を行うこととなりました。WMA は、2018 年から 2037 年までの 20 年計画を策定し、464 の地方公共団体に 780 の小規模の処理施設を建設することとしています。ただ、現在 WMA の職員は 130 名程度で、質・量ともに人材が不足しています。そのため、WMA から JS の技術とノウハウの支援が要請されています。

今後も、JS と WMA は、定期的に WEB 会議を実施し、JS と WMA の協力関係のアクションプランを作成する予定です。

２．第 3 回 AWaP 運営委員会の延期

昨年から、AWaP 参加国のフォーカルポイント（窓口担当者）との調整を行い第 3 回 AWaP 運営委員会を 2021 年 1 月 28 日に開催する予定で準備を進めておりました。しかし、2021 年 1 月 8 日からの新型コロナウィルスの感染拡大による緊急事態宣言を受けて、緊急事態宣言の発出期間に東京に日本のメンバーが集まり、AWaP 運営委員会を開催することは避けた方が良いとの判断で、第 3 回 AWaP 運営委員会を延期することになりました。

AWaP 運営委員会の開催日程については、緊急事態宣言の終了予定である 2 月 7 日の状況を見て、再度調整することとなりました。

Copyright©2021 日本下水道事業団技術戦略部